

II

安全・安心

取組みの方向	⇒	主な取組み
東日本大震災などを踏まえた大規模な災害などへの対応力の強化	⇒	災害に強いまちづくり、災害時応急活動体制の強化、放射能などへの対策の強化などの推進
犯罪や事故のない安全・安心な地域社会づくり	⇒	身近な犯罪に対する警察活動の充実、変化する社会情勢に対応した犯罪対策などの推進
生活面における安心の確保	⇒	食の安全・安心の確保、消費者被害の未然防止などの推進
基地対策などの推進	⇒	基地の整理・縮小・返還や連携などの推進

[施策体系表]

中柱	小柱	主要施策
1 大規模な災害への対応力の強化	1 災害に強いまちづくり	201 津波避難施設などの整備・確保
		202 治水対策の推進
		203 海岸保全施設などの整備
		204 土砂災害防止施設などの整備
		205 水辺施設の保全の推進
		206 建築物などの耐震化の推進
	2 災害時応急活動体制の強化	207 石油コンビナートなどの防災対策の推進
		208 都市防災の推進
		209 緊急輸送道路などの整備
		210 災害に備えた県有施設などの機能強化
		211 地震などに関する観測・調査研究の推進
		212 火山災害対策の強化
3 災害時医療救護体制の充実	213 津波避難情報の提供・伝達の充実	
	214 災害時の情報収集・提供体制の充実	
	215 災害時広域応援体制の強化	
	216 災害時即応体制の強化	
	217 地域の消防力の向上	
	218 災害救援ボランティア活動や県民の防災活動への支援	
4 被災地・被災者の支援	219 災害時の道路確保体制の強化	
	220 被災建築物などの危険度を判定する体制の強化	
	221 帰宅困難者対策や避難対策などの推進	
	222 大規模災害後の復旧・復興対策の推進	
	223 災害時医療救護体制の整備	
	224 被災地・被災者の支援	
5 放射能などへの対策の強化	225 放射能測定及び情報提供	
	226 原子力災害対策の推進	
	227 危機管理体制の強化	
	6 国民保護対策などの危機管理体制の充実強化	228 身近な犯罪の予防・検挙活動の推進
		229 事件・事故などへの迅速・的確な対応
		230 犯罪から子ども・女性・高齢者を守る対策の強化
231 犯罪のない安全・安心まちづくりの推進		
232 犯罪被害者などへの支援		
233 複雑・多様化する犯罪への対応		
2 犯罪や事故のない安全な地域社会づくり	1 身近な犯罪に対する警察活動の充実	234 災害、テロなどの警備情勢への対応
		235 総合的なサイバー犯罪対策の推進
		236 悪質重要犯罪対策の推進
		237 組織犯罪対策の推進
		238 科学的捜査の推進による検挙力の強化
		239 警察施設・装備の整備
	2 犯罪のない安全で安心して生活できる地域づくり	240 現場執行力の強化
		241 高度情報化社会に対応した警察機能の強化
		242 生涯にわたる交通安全教育の推進
		243 県民と一体となった交通安全運動・対策の推進
		244 交通安全施設などの整備
		245 適正な運転免許行政の推進
3 変化する社会情勢に対応した安全・安心の確保	246 交通指導取締り及び捜査活動の推進	
	247 暴走族総合対策の推進	
	4 厳しさを増す犯罪情勢への取組み	248 食の安全・安心の確保の推進
		249 動物愛護管理の推進
		250 海水浴場のたばこ対策の推進
		251 消費者被害などの未然防止と救済
252 基地の整理・縮小及び返還の促進		
253 基地周辺住民の安全、福祉の確立と良好な生活環境の確保		
5 県民の安全を守る警察活動基盤の整備	254 基地との連携の推進	
	6 安全で円滑な交通環境の確立	
3 生活の安心の確保		1 食の安全・安心の確保
	2 安全で衛生的な生活環境の確保	249 動物愛護管理の推進
	3 安全で安心できる消費生活などの確保	250 海水浴場のたばこ対策の推進
4 基地対策の推進	1 基地の整理・縮小・返還・周辺対策の促進	251 消費者被害などの未然防止と救済
	2 基地との連携の推進	252 基地の整理・縮小及び返還の促進

1 大規模な災害への対応力の強化

1 災害に強いまちづくり		
201	津波避難施設などの整備・確保	○ 沿岸市町と連携した津波避難ビル、津波避難階段などの避難路の整備・確保
202	治水対策の推進	○ 相模川や酒匂川について、100年または150年に一度の降雨に対応できる堤防や護岸などの整備を推進 ○ 境川などの中小河川について、4年から10年に一度の降雨に対応できる河道や洪水調節施設などの整備を推進 ○ 過去の大雨で水害が発生した河川や都市化の進展が著しい地域を流れる河川の整備を推進 ○ 不法係留対策の推進
203	海岸保全施設などの整備	○ 津波、高潮、波浪などの自然災害から沿岸地域を守るための海岸保全施設などの整備
204	土砂災害防止施設などの整備	○ 地域の地形や自然状況などに応じた土石流、地すべり、がけ崩れなどの土砂災害を防止する施設などの整備 ○ 土砂災害防止施設の適正な維持管理による施設の保全の推進 ○ 土砂災害警戒区域などの指定の推進 ○ 市町村の土砂災害ハザードマップ作成の支援 ○ 道路法面の防災対策の実施
205	水辺施設の保全の推進	○ 洪水や波浪などに対する防御機能を保全するための河川・海岸・港湾・漁港施設の適切な維持管理と機能の回復 ○ 既存の海岸施設及び港湾・漁港施設の適正な維持管理による施設の保全の推進
206	建築物などの耐震化の推進	○ 民間住宅などの耐震診断及び耐震改修の促進 ○ 大規模建築物や緊急輸送道路沿道建築物の耐震化の促進 ○ 造成宅地防災区域の指定などの推進
207	石油コンビナートなどの防災対策の推進	○ 石油コンビナート地域の防災対策の充実・推進 ○ 高圧ガス・火薬類の流通の各段階における保安力の向上 ○ 高圧ガス事業者などの自主保安活動の促進
208	都市防災の推進	○ 「かながわ都市マスタープラン」の推進や「市町村都市防災基本計画」策定の支援による防災まちづくりの促進 ○ 災害発生時の避難地などとなる県立都市公園や、火災の延焼遮断帯、避難路となる都市計画道路の計画的な整備の推進
209	緊急輸送道路などの整備	○ 大規模地震などの発災時における各種応急対策活動を迅速かつ円滑に行えるよう、緊急輸送道路の整備や橋りょうの整備、緊急輸送道路上の橋りょうの耐震補強、無電柱化の推進 ○ 緊急輸送道路と連携して緊急物資受入れを行う港湾・漁港の耐震化や機能充実
210	災害に備えた県有施設などの機能強化	○ 本庁庁舎の地震・津波対策など県有施設の耐震化などを推進 ○ 警察署や県立学校などにおける災害用備蓄資機材や水・食糧の整備

2 災害時応急活動体制の強化		
211	地震などに関する観測・調査研究の推進	<ul style="list-style-type: none"> ○ 神奈川県西部地震などに関する観測機能の強化 ○ 地震や津波についての調査・研究の推進や、その成果を生かした県民への普及啓発 ○ 大規模地震・津波による被害の軽減を図る対策を推進するための地震防災戦略の推進
212	火山災害対策の強化	<ul style="list-style-type: none"> ○ 箱根山火山などに関する観測機能の強化 ○ 火山についての調査・研究の推進や、その成果を生かした県民への普及啓発 ○ 箱根山火山・富士山火山対策の推進
213	津波避難情報の提供・伝達の充実	<ul style="list-style-type: none"> ○ 津波浸水想定図の活用などにより、沿岸市町の津波ハザードマップの見直しや津波情報看板の設置などを支援 ○ 沿岸市町と連携した津波対策訓練、情報受伝達訓練の実施 ○ 津波防災に関する県民などへの普及啓発 ○ 沿岸市町の防災行政無線の整備などへの支援による県民などへの津波警報の伝達手段の拡充
214	災害時の情報収集・提供体制の充実	<ul style="list-style-type: none"> ○ 防災行政通信網の再整備などによる災害時の情報収集・伝達体制や県民などへの情報提供の充実強化 ○ 雨量計、水位計、通信指令機器の整備などによる災害時の情報収集・伝達体制や県民などへの情報提供の充実 ○ 浸水想定区域図の活用などによる市町村の浸水ハザードマップの見直しの支援
215	災害時広域応援体制の強化	<ul style="list-style-type: none"> ○ 近隣都県や市町村、警察、自衛隊、医療関係機関などと連携した「ビッグレスキューかながわ」をはじめとした防災訓練の実施 ○ 大規模災害時の他自治体などとの広域的な支援体制の構築 ○ 総合防災センターなどにおける広域応援資機材の充実 ○ 消防の広域化や指令業務の共同運用に取り組む市町村の支援 ○ 市町村の広域的な対応を図る取組みへの支援 ○ かながわ消防の初動対応力の強化と訓練を通じた連携強化
216	災害時即応体制の強化	<ul style="list-style-type: none"> ○ 地震・火山噴火など自然災害発生時の即応体制の強化を図るために必要な資機材の整備
217	地域の消防力の向上	<ul style="list-style-type: none"> ○ 県内消防職員や消防団員などへの教育の実施及びそのために必要な資機材の整備 ○ 傷病者の搬送・受入基準に係る協議会の運営 ○ 救急救命士や救急隊員の養成及び技術向上のための研修などの実施 ○ 神奈川県消防協会などの消防関係団体への助成や、消防功労者などへの表彰の実施 ○ 市町村が行う消防団拠点施設・資機材整備などへの支援や、入団促進の啓発など消防団の充実強化 ○ 搬送時間短縮に向けた救急搬送適正利用の啓発などの実施
218	災害救援ボランティア活動や県民の防災活動への支援	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「かながわシェイクアウト」などの防災に関する知識の県民への普及啓発 ○ 防災教育の推進 ○ 市町村と連携した自主防災組織の育成 ○ 市町村が行う自助・共助に資する取組みへの支援
219	災害時の道路確保体制の強化	<ul style="list-style-type: none"> ○ 道路パトロール車の更新・維持管理による緊急時の迅速な行動、情報伝達手段の確立 ○ 災害時、迅速に交通秩序を確立するため、交通安全施設や資機材などの整備
220	被災建築物などの危険度を判定する体制の強化	<ul style="list-style-type: none"> ○ 地震などによる二次災害の防止に向けた被災建築物や被災宅地の危険度を判定する震災建築物応急危険度判定士及び被災宅地危険度判定士の養成

221	帰宅困難者対策や避難対策などの推進	<ul style="list-style-type: none"> ○ 帰宅困難者対策の推進 ○ 高齢者や障がい者など要配慮者に対する対策の推進 ○ 市町村が実施する避難対策などへの支援
222	大規模災害後の復旧・復興対策の推進	<ul style="list-style-type: none"> ○ 大規模災害の発生後に迅速な復旧・復興が行えるような事前対策の推進

3 災害時医療救護体制の充実

223	災害時医療救護体制の整備	<ul style="list-style-type: none"> ○ 災害時医療救護活動の拠点となる病院の整備への支援 ○ 災害時医療救護活動に関する訓練や研修の実施 ○ 災害時における医薬品などの確保と供給体制の整備
-----	--------------	--

4 被災地・被災者の支援

224	被災地・被災者の支援	<ul style="list-style-type: none"> ○ 東日本大震災の被災地や被災者への支援 ○ 県内避難者への住宅の提供や見守り活動などの実施
-----	------------	---

5 放射能などへの対策の強化

225	放射能測定及び情報提供	<ul style="list-style-type: none"> ○ 大気、水道水、食品などの測定調査 ○ 放射能関連情報のきめ細かな提供
226	原子力災害対策の推進	<ul style="list-style-type: none"> ○ 国と連携した原子力災害対策の推進 ○ 原子力防災研修・訓練の実施

6 国民保護対策などの危機管理体制の充実強化

227	危機管理体制の強化	<ul style="list-style-type: none"> ○ 国、市町村などとの連携による国民保護対策の実施 ○ 危機事象の発生に備えた危機管理体制の充実
-----	-----------	---

2 犯罪や事故のない安全な地域社会づくり

1 身近な犯罪に対する警察活動の充実	
228	<p>身近な犯罪の 予防・検挙活動の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 県民に身近な犯罪の抑止・検挙に向けた、街頭活動や交番機能の強化 ○ 自主防犯活動への支援や地域安全情報の積極的な提供などによる防犯機能の高い環境づくりの推進
229	<p>事件・事故などへの 迅速・的確な対応</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 初動捜査体制の整備、空陸の機動力の確保、犯罪などの分析機能や通信機能の充実などによる迅速・的確に対応できる体制の強化
230	<p>犯罪から子ども・女性・ 高齢者を守る対策の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 子どもを見守る自主ボランティア団体の活動支援 ○ スクールサポーター、大学生少年サポーター及び学校・関係機関が連携した非行防止・立ち直り支援 ○ 子ども・女性・高齢者などへの性犯罪・ひったくり・振り込め詐欺などの犯罪情報の発信

2 犯罪のない安全で安心して生活できる地域づくり	
231	<p>犯罪のない 安全・安心まちづくりの推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 県民の防犯意識のさらなる向上 ○ 地域の主体的、継続的な防犯活動への支援 ○ 公共空間における防犯設備の充実など、犯罪に強いまちづくりの推進 ○ 繁華街・歓楽街の安全安心の確保に向けた総合対策の実施
232	<p>犯罪被害者などへの支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 犯罪被害者などの平穏な日常生活の回復に向けた支援 ○ 犯罪被害者などへの支援に関する県民・事業者の理解促進、支援人材の育成

3 変化する社会情勢に対応した安全・安心の確保	
233	<p>複雑・多様化する 犯罪への対応</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 複雑・多様化する犯罪への迅速・的確な対応 ○ 時代の変化に的確に対応するための科学捜査活動の強化
234	<p>災害、テロなどの 警備情勢への対応</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 関係機関との緊密な連携、実戦的な訓練の実施 ○ 迅速・的確な現場活動の実施に向けた装備資機材の充実
235	<p>総合的な サイバー犯罪対策の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 高度化・多様化するサイバー犯罪に的確に対処するための体制の充実強化

4 厳しさを増す犯罪情勢への取組み	
236	<p>悪質重要犯罪対策の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 重要犯罪、重要窃盗犯、悪質・巧妙な詐欺事犯などの抑止、検挙活動や捜査支援体制の充実強化
237	<p>組織犯罪対策の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 組織犯罪情報の集約・分析、取締りなどによる暴力団犯罪対策、薬物銃器犯罪対策及び犯罪のグローバル化に対処するための国際組織犯罪対策の推進 ○ 犯罪インフラ撲滅に向けた取組みの推進 ○ 犯罪収益対策の推進 ○ 暴力団排除条例の積極的な適用、薬物乱用防止など県民と連携した活動の推進
238	<p>科学的捜査の推進による 検挙力の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 犯人の事後追跡可能性の確保 ○ 情報分析の高度化・効率化 ○ 初動捜査における客観証拠の収集 ○ 科学技術の活用

5 県民の安全を守る警察活動基盤の整備		
239	警察施設・装備の整備	○ 複雑・多様化する警察事象に迅速・的確に対応するための警察署、交番などの警察施設、警察車両や装備資機材などの整備
240	現場執行力の強化	○ 組織基盤の充実強化を図るための優秀な人材の確保 ○ 警察活動に必要な総合的現場執行力の養成
241	高度情報化社会に対応した警察機能の強化	○ 警察業務の効率化を図るための情報システムの最適化・高度化 ○ 警察署、交番などのネットワーク機能の強化 ○ インターネットなどを活用した各種電子申請手続き、広報や情報提供の充実強化
6 安全で円滑な交通環境の確立		
242	生涯にわたる交通安全教育の推進	○ 幼児から高齢者まで、年齢階層に応じた交通安全教育の恒常的な実施
243	県民と一体となった交通安全運動・対策の推進	○ 二輪車、高齢者の交通事故防止対策など交通安全県民運動の推進 ○ 事故発生状況に即した特別対策の推進 ○ 自転車の安全で適正な利用に向けた条例による取組みの促進
244	交通安全施設などの整備	○ 交通管制システムの高度化の推進 ○ 歩道の設置、交差点の改良、交通信号機や道路標識の整備など交通の安全と円滑化に資する交通安全施設の整備
245	適正な運転免許行政の推進	○ 県民の利便性向上に向けた運転免許センターの整備 ○ 運転者の資質向上と迅速な行政処分 ○ 一定の病気などに対する運転者対策の推進 ○ 高齢運転者対策の推進
246	交通指導取締り及び捜査活動の推進	○ 交通事故抑止に資する交通指導取締りの推進 ○ ひき逃げ事件、組織ぐるみの交通法令違反、交通事故を偽装した保険金詐欺事件などに対する捜査活動の推進
247	暴走族総合対策の推進	○ あらゆる法令を適用した取締りの強化 ○ 関係機関・団体などと連携した暴走族への加入防止・離脱対策の推進 ○ 地域における暴走族を許さない社会環境づくりの推進

3 生活の安心の確保

1 食の安全・安心の確保

248

食の安全・安心の
確保の推進

- 食品等輸入事務所、食品製造施設などに対する監視指導や県内に流通する食品の検査の実施
- 食品営業者などの自主検査など自主的な取組みへの支援
- 食の安全・安心の確保に対する県民の関心及び理解を深めるための情報提供や意見交換など、リスクコミュニケーションの推進

2 安全で衛生的な生活環境の確保

249

動物愛護管理の推進

- 動物愛護思想や適正飼養などの普及啓発
- 動物取扱業などの監視指導による動物の適正飼養の推進
- 動物による危害や迷惑の防止
- 人と動物の共通感染症の発生防止対策
- 動物愛護センターの機能強化
- 「かながわペットのいのち基金」を活用した保護動物の治療や馴化(人に慣れさせること)の実施

250

海水浴場の
たばこ対策の推進

- 海水浴場における喫煙ルールの定着に向けた普及啓発

3 安全で安心できる消費生活などの確保

251

消費者被害などの
未然防止と救済

- 様々な場や、幼児から高齢者までのライフステージに応じた消費者教育の推進と環境づくり
- かながわ中央消費生活センターにおける広域的・専門的な相談機能の向上と市町村相談窓口への支援
- 県民への情報提供や悪質事業者への指導強化等による消費者被害などの未然防止・拡大防止
- 貸金業者の業務適正化とヤミ金融被害の未然防止

4 基地対策の推進

1 基地の整理・縮小・返還・周辺対策の促進

252

基地の整理・縮小
及び返還の促進

- 基地の整理・縮小・返還に向けた取組みの支援
- 基地返還に至るプロセスなどの研究

253

基地周辺住民の安全、福祉の
確立と良好な生活環境の確保

- 厚木基地周辺の空母艦載機などによる騒音の実態を常時調査
- 国、米軍と関係市などとの連絡調整
- 日米地位協定見直しなどに向けた取組み

2 基地との連携の推進

254

基地との連携の推進

- 災害時などにおける米軍との相互応援を円滑に実施するための連絡会議の開催、訓練の実施
- 意見交換や情報共有による米軍との相互理解の推進